

9月

『スミソニアン宇宙大図鑑』 ロジャー・D. ラウニウス/河出書房新社/440 円

アルテミス計画や火星移住計画をはじめ、人類の宇宙探査の全歴史と近未来の探査計画を網羅。ジェイムズ・ウェッブ宇宙望遠鏡等の画像やリアルな想像図、科学データとともにビッグバンから未来の宇宙像、宇宙理論まで解説する。

最新技術で解明が続く宇宙の姿を『ジェイムズ・ウェッブ宇宙望遠鏡のすべて』（マギー・ア德里ン=ポコック/日経ナショナルジオグラフィック/442.3 円）とあわせてお楽しみください。

Pick Up!



『戦下の読書』

和田敦彦/講談社/019.3 円

戦時下、人々は何を読み、何を考え、何になっていったのか。子供・勤労青年・女性・兵士、農村・都市…。各階層・各地域の読書と生のリアルを、戦前・戦中になされた「読書調査」から掘り起こす。

『マジカル博物館ツアー』

パトリック・ボー/日経ナショナルジオグラフィック/069 円

英国芝刈り機博物館、石鱈と汚れの歴史博物館、犬の首輪博物館、国際未確認動物学博物館、失恋博物館、魔女博物館…。世界 100 カ所の美しく奇妙ですばらしい博物館を紹介する。各博物館の所在地も掲載。

『幸福論』

アラン/白水社/135.5 円

不眠症や家族の怪我といったわかりやすい日常的な場面の中から、幸福への合理的な道筋を見つけ出すアランの哲学。デカルトやスピノザの情念論・感情論をふまえて「幸福とは何か」を追究したアラン畢生の名著。

『昭和 100 年今日は何の日』

河出書房新社編集部/河出書房新社/210.7 円

昭和元年から令和までその日に起きたエポックメイキングな出来事が一目でわかる。歴史的事件から政治経済、スポーツ、新商品、懐かしの世相まで、楽しみながら近現代史をひもとく一冊。

『南方抑留』

林英一/新潮社/210.7 円

シベリア抑留の陰で繰り広げられていた、もう一つの悲劇「南方抑留」。敗戦の屈辱に耐えながら炎天下で重労働を強いられた兵士たちは、何を考え、どう行動したのか。彼らの日記や手記を読み解き、知られざる実態を解明する。

『おうちで古文書学習』

奥平航/柏書房/210 円

初めて古文書の学習をする人へ向け、古文書に出てくるくずし字について効率よく習得する方法を伝授する。厳選した漢字を 20 個、部首を 10 個覚えることに注力することで、古文書の 30 パーセントを読める力が身につく。

『山にのぼる』

accototo/みらいパブリッシング/291 円

姉弟ゲンカ、天候、体力、トイレ問題…。登山はトラブルの連続！？ 家族 5 人で日本 100 名山に挑戦している一家の山旅エッセイ。1〜30 座を収録。

『「イスラエル人」の世界観』

大治朋子/毎日新聞出版/302.2 円

長期化する、イスラエルによるガザ攻撃。なぜ世界中から非難されても、彼らは報復を止めないのか。特派員、研究者として現地に 6 年半暮らした経験を基に、歴史的経緯から紡ぎ出されるイスラエルの光と闇の世界を徹底解説する。

『ロシア女たちの反体制運動』

高柳聡子/集英社/309 円

ウクライナへの軍事侵攻開始後わずか 25 時間で結成された「フェミニスト反戦レジスタンス」をはじめ、ロシアにおける女たちの反戦・反体制運動は様々な形で存在してきた。公の歴史には刻まれなかった彼女らの闘いを記録する。

『今さら聞けない気象の超基本』

今井明子/朝日新聞出版/451 円

天気・気候・天候の違いは？ 雷から身を守るには？ 世界や日本のさまざまな気象について説明するとともに、空と雲、雨と雪といった気象現象のしくみを解説。気象や天気予報の最前線の情報、その利活用も紹介する。

『深海魚の玉手箱』

盛口満/八坂書房/487.5 円

魚市場、魚屋で買ったイカの胃袋、工事現場…。深海に直接行くのは難しいが、目をこらせば身近なところにも深海は潜んでいる。ゲッチョ先生こと沖縄大学教授・盛口満が学校という場で出会った、深海への探索の記録。

『休養ベスト 100』

加藤浩晃/日経 BP/498.3 円

令和のビジネスパーソンに必要なのは、戦略的に休んで心身を整えるスキル。医師で起業家の著者が実践する休養を、睡眠、入浴、食事、運動、メンタルなどのジャンルごとに紹介する。

『100 歳まで残す資産「使い切り」実践法』

野尻哲史/日経 BP 日本経済新聞出版/591 円

60 代・70 代でどのくらい資産を使っていいのか？ 資産が減っても「怖い」と思わないためには？ 相場急落時の上手な引き出し方は？ 退職後の資産を「賢く使う」コツをケース別に紹介する。

『阿川佐和子のきものチンプンカンプン』

阿川佐和子/世界文化社/593.8 円

母が亡くなり、実家の始末をしていたら、大量のきものが出てきた。娘の私が受け継いで、もう一度袖を通そう…。阿川佐和子の等身大のきもの奮闘記。『家庭画報特選きもの Salon』『家庭画報.com』掲載を書籍化。

『父と息子のスキンケア』

高殿円/早川書房/595.5 円

アラフィフの夫が化粧水をつけている。これまで肌のお手入れとは無縁だったのに？ 大手化粧品会社や社会学者に取材し、中年男性の深層心理とスキンケアがもつ無限の可能性を解き明かす。『ミステリマガジン』掲載を加筆修正。

『鯨肉料理』

松本青山/農山漁村文化協会/596.3 円

縄文の昔から、食べるために鯨を捕ってきた日本人。たたき、なめろう、ムニエル、ショウガ焼き、竜田揚げ、鯨汁…。鯨肉の本当においしい食べ方・調理法を紹介する。

『山・森林で働く』

三宅岳/ペリかん社/651.7 円

「山・森林」で働き、自分らしく生きる道を開拓してきた人々取材。林業の現状と山の仕事、林業の仕事ドキュメント、その他の山・森林の仕事、就労への道のりを紹介。「なるにはフローチャート」も掲載。

『忙しい人のための美術館の歩き方』

ちいさな美術館の学芸員/筑摩書房/706.9 円

忙しい人こそ、至福の余白時間を美術館で過ごすことが必要。美術館での過ごし方のキモとコツを、最新の美術館事情とともにガイド。「語れる」ための鑑賞の心得も、レクチャーする。note 掲載に書き下ろしを加えて書籍化。

『服部雪斎』

児島薫/教育評論社/721.9 円

美術の激動期を生き、対象を緻密に捉えた色鮮やかな描写で、博物図譜、明治天皇が英王子へ贈った画帖、植物図鑑の描き手として重用された服部雪斎。時の幕府や新政府、周辺の人々との関係をもとに、その知られざる画業に迫る。

『ザ・エッセイ万博』

万城目学/ポプラ社/914.6 円

京都にまつわる偉人縛りの野球チームを想像したり、憧れの人の作詞に挑戦したり、才能の定義を考えたり…。万城目学が、作家の日常&奇想天外な世界を綴る。『WEB asta*』連載に加筆修正し、書き下ろしを加え書籍化。

『復讐の岐路』

J. B. ターナー/早川書房/933 円

ニューヨーク市警の刑事マクニールの妻キャロラインが遺体で発見された。マクニールは独自に調査を開始し、妻の死と数年前に自殺したセレブ女性との関連に気づく。当時、真相がもみ消されたことを知ったマクニールは…。

『トラジェクトリー』

グレゴリー・ケズナジャット/文藝春秋/F 円

日本で就職した英会話教師・ブランドン。熟年の生徒・カワムラとレッスンを続けるうち、2 人のあいだに不思議な交流が生まれ…。アメリカ出身作家が端正な日本語で描く「越境文学」。『文学界』掲載の表題作ほか全 2 編を収録。

『玉響』

辻堂魁/光文社/F 円

不浄な首斬人と蔑まれる生業を祖父、父から継いだ別所龍玄。厳かに命と向き合い、生と死のはざままで慈愛に満ちた日々を家族と過ごす、若き介錯人の矜持を描く。『小説宝石』掲載に書き下ろしを加え単行本化。

『リボンちゃん』

寺地はるな/文藝春秋/F 円

幼い頃から可愛いものが大好きで、頭のリボンがトレードマークの百花。伯母の加代子が営むテーラーで、「下着のリメイク」を手伝うことに…。しなやかに生きる力をくれる物語。『別冊文藝春秋』連載を書籍化。

『戦ぎらいの無敗大名』

森山光太郎/双葉社/F 円

戦国筑後の盟主・柳川の蒲池家。嫡男の鎮連はその気弱な性質から姫若と揶揄されて育った。日本史上ほぼ無名な男の、温和で戦国武将らしからずとも己の道を貫いた波瀾の生涯を描く。『小説推理』連載を単行本化。

